

# 衆議院総務委員会ニュース

平成23.5.24 第177回国会第18号

5月24日(火)、第18回の委員会が開かれました。

- 1 電波法の一部を改正する法律案(内閣提出第34号)(参議院送付)  
電気通信事業法及び日本電信電話株式会社等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第35号)(参議院送付)  
電気通信基盤充実臨時措置法の一部を改正する法律案(内閣提出第36号)(参議院送付)
  - ・片山総務大臣、仙谷内閣官房副長官、平岡総務副大臣、逢坂総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
  - ・及び に対し、塩川鉄也君(共産)が討論を行いました。
  - ・ について採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、社民、みんな)
  - ・ について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、みんな 反対 - 共産)
  - ・ について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、社民、みんな 反対 - 共産)
  - ・3案に対し古賀敬章君外3名(民主、自民、公明、社民)から提出された附帯決議案について、坂本哲志君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
  - ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
(賛成 - 民主、自民、公明、共産、社民、みんな)

(質疑者及び主な質疑内容)

## 平井 たくや君(自民)

- ・NTT東西の活用業務を認可制から届出制へと緩和することに関し、公正な競争と国民の利便性を両立させることについて、副大臣の所見を伺いたい。
- ・電波の割当てには、災害対応という新たな視点を加えた上で、技術の多様性についても配慮をしていくべきであると考え、副大臣の見解を伺いたい。
- ・今後電波オークションを導入するのを含め、電波オークションのメリットとデメリットについて、副大臣に伺いたい。

## 橘 慶一郎君(自民)

- ・高度通信施設に追加される電気通信設備について、学校、病院その他これらに類する施設で総務省令に定めるものとして何を規定するのか、総務省に伺いたい。
- ・超高速ブロードバンドの未整備地域における基盤整備の方策を大臣に伺いたい。
- ・第一種電気通信設備を設置する電気通信事業者の機能分離に伴うファイアウォール規制について、体制の整備等として具体的にNTT東西に何を求めるのか、副大臣に伺いたい。

## 西 博 義君(公明)

- ・特定基地局の開設計画の認定について、有効期間の上限5年であったものを10年に延長した理由を副大臣に伺いたい。
- ・業務委託子会社に係るNTT東西から総務省への報告について、総務省令で定める内容及び報告の公表の有無、NTT東西の子会社数及び規制の対象となる業務委託子会社数を総務省に伺いたい。
- ・認可制から届出制となるNTT及びNTT東西の目的達成業務の届出について、総務省令で定めるものの内容を総務省に伺いたい。

## 塩川 鉄也君(共産)

- ・公衆電話は災害時のライフラインとなることから、避難所等への設置を推進する必要があると考え、大臣の見解を伺いたい。
- ・東日本大震災の被災者の携帯電話利用料金負担が大きくなっているが、実態を調査する必要があるのではないか。また、携帯電話事業者の利用料金の軽減策について把握しているか、大臣に伺いたい。

## 重野 安正君(社民)

- ・インターネット上の流言飛語対策について、問題であるとした情報の件数、削除要請した件数、実際に削除された情報の件数及びプロバイダに削除依頼を行った法的根拠について、警察庁に伺いたい。
- ・政府から独立した機関に対して、東日本大震災に関連した情報の発信を抑制するように要請等したことはあるのか、内閣官房副長官に伺いたい。

## 柿澤 未途君(みんな)

- ・NTT東西の機能分離の達成状況いかんによっては、構造分離や資本分離を今後行う可能性があるのか、総務省の見解を伺いたい。
- ・監督規制の対象となる業務委託先子会社を、NTT東西が議決権の過半数を持っている子会社に限定した理由について、副大臣の見解を伺いたい。

## 2 東日本大震災に伴う地上デジタル放送に係る電波法の特例に関する法律案(内閣提出第69号)

- ・片山総務大臣から提案理由の説明を聴取しました。